

プログラム

6月15日(土)

12:00～

受付開始

12:30～13:20

ランチョンセミナー『世界の結核対策

ネパール・カンボジアの医療支援経験』

(株)秋田病理組織細胞診研究センター 指導監督医 杉山達朗先生

座長 山形大学医学部 病理診断学講座

鈴木一志 技師

13:20～13:30

開講式

13:30～16:45

シンポジウム『当施設の工夫』

(13:30～15:00)

【1部】座長 (財)脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 病理診断科 柳沼礼子 技師
大崎市民病院 臨床検査技術部 戸村弘樹 技師

『バイオシートを利用した生検検体処理方法』

岩手医科大学附属病院 病理診断科 肥田野靖史 技師

『内視鏡的切除検体(EMR,ESD)標本作製方法の一工夫』

秋田大学医学部附属病院 伊藤智 技師

『内視鏡下消化管 EMR,ESD 検体処理における工夫～寒天包埋の実施経験～』

福島県立医科大学附属病院 病理部 一條あゆみ 技師

『ESD 検体処理及び前立腺生検処理での一工夫』

東北中央病院 細谷栄一 技師

『脂肪組織の凍結標本作製法 ～乳癌切除断端の術中迅速検査について～』

公益財団法人 星総合病院 病理診断科 緑川勝彦 技師

『川本法(cryofilm)を用いた術中迅速凍結切片作製法 ～遠隔診断での使用経験～』

(株)秋田病理組織細胞診研究センター 金子翔 技師

(15:15～16:45)

【2部】座長 山形大学医学部附属病院 鈴木俊紀 技師
弘前医師会健診センター 中村洋子 技師

『新潟県内の薄切方法の紹介とシワ防止対策』

新潟脳外科病院 病理部 平田誠一 技師

『乳腺手術標本の注入固定法』

公立刈田総合病院 病理科 村山晴喜 技師

『マルチコントロールスライドの検討』

大崎市民病院 高野託願 技師

『弘前大学医学部附属病院病理部での工夫』

弘前大学医学部附属病院 病理部 熊谷 直哉 技師

『標本作製の工夫 ～検体受け取りから報告書の提出まで～』

岩手県立中央病院 病理診断センター・中央検査部 中野 実幸 技師

『病理標本作製の標準化大作戦』

長岡中央総合病院 病理部 長谷川 秀浩 技師

『病理標本作製におけるヒヤリはっと対策』

山形市立病院済生館 多田 耕一 技師

17:00～18:00

教育講演 1 『A L K 肺癌の病理検出法』

がん研究会有明病院 分子病理標的プロジェクトリーダー

竹内 賢吾 先生

座長 新潟大学大学院医歯学総合研究科 第二病理

大谷内 健二 技師

18:30～

情報交換会

6月16日(日)

8:30～9:30

教育講演 2 『肺の非腫瘍性疾患の病理像と染色技術』

秋田大学院 医学系研究科 器官病態学講座

後藤 明輝 先生

座長 公立刈田総合病院 検査部病理科

村山 晴喜 技師

9:45～10:45

教育講演 3 『DCIS (非浸潤性乳管癌)における

病理診断と細胞診断の整合性について』

秋田大学医学部附属病院 病理診断部

南條 博 先生

座長 公立藤田総合病院 臨床検査室

加井 丈治 技師

11:00～11:50

教育講演 4 『病理技師の取り巻く環境への対応策について

有機溶剤に関する法律規制』

日本医科大学千葉北総病院 病理部

清水 秀樹 技師

座長 岩手県立中央病院 病理診断センター

二ツ森 秀一 技師

11:50～12:00

閉講式